

ようこそ! 附属中学校へ!!

新入生の皆さん、附属中学校へようこそ!!先輩からのアドバイスを参考に、充実した中学校生活を送りましょう!!

先輩直伝!! 『附属中流 学問のすゝめ』

国語

- ✓ どんどん先生に質問する
- ✓ 得意なことも苦手なことも、全力で「楽しむ」



私はわからない問題があったら、先生に質問しに行きます。先生は理解できるように丁寧に教えてくれます。また、勉強のアドバイスももらえます。他にも百人一首大会など、国語に触れる機会が多くあります。それに前向きに挑戦し、「楽しむ」ことが大切です。

(岡泉 諄)

数学

- ✓ 「毎日」勉強する
- ✓ 先生に質問しに行く
- ✓ 自分で人より多く頑張る



数学は毎日の積み重ねが大切なので、僕は宿題だけでなく、自主的に勉強しています。解けない問題は、朝の時間に先生に質問します。わからないままにせず理解してから次に進むことが大切です。大変な時もありますが、「努力は実を結ぶ」と信じて頑張っています。

(草川 力也)

英語

- ✓ 教科書の本文を声に出して読む
- ✓ 発表では聞き取りやすい発音を心がける



英語の授業では、教科書の本文を音読したり、単語の意味や文の翻訳を先生と一緒にしたりしています。そのほかにも、自分で英語の文章をつくり、みんなの前で発表しています。また、ペアを組んで、短い劇をやったこともありました。このように、みんなと一緒に楽しく参加できる授業です。

(今井 涼葉)

小テスト

- ✓ 短時間のミニテスト
- ✓ 毎日の「ちょっとずつ」の積み重ねが大切



私は単語を覚える時、二週間紙に練習し、一分で答えるというテストをしています。最初出来なくても次第に速く書けるようになります。また休み時間などにこまめに単語帳を見ています。努力を積み重ねることで、成績向上や英語検定合格に繋がりました。

(栗原 明日香)

理科

- ✓ 問題集は覚えるまで取り組む
- ✓ 大事なところにはチェックを入れる



理科は小学校と違い、二つの分野に分かれています。分野の物理と化学では、覚えることが多いですが、実験を通して、分かりやすく教えてくれます。二分野の生物と地学では、普段は見られないようなものを観察できます。理科は、新しい発見があることが魅力です。

(清水 虹輝)

社会

- ✓ 写真や図、グラフを活用
- ✓ 全体の内容を把握してから、重要語句を覚える



一年生は地理の授業から始まります。教科書などで具体的な説明や写真を見ながら、日本だけではなく海外の文化や言語、宗教を学んでいきます。社会は、今まで自分が知らなかった知識を得られる興味深い教科だと思います。

(矢野 桃花)

チェックノート

- ✓ 毎日自己分析ができる
- ✓ 先生の言葉をメモすることで、自分を見つめなおすことができる



チェックノートは自分なりの工夫を加えることで、学習の取り組みが大きく変わります。私は毎日、自分の良かった所と改善すべき所を書いたり、先生の話をももしたりすることで、自己分析に役立てています。継続することで、試験前に振り返る時、毎回新しい目標を持つて努力できる自分になれるのです。

(藤橋 采子)

英検対策

- ✓ 繰り返し復習をする
- ✓ 面接練習では本番と同じ気持ちでやる



リスニング対策は毎回違う問題を解き、間違えた問題を復習して次にいかしています。二次対策の面接では、良かった点や改善点を英語の先生からアドバイスしてもらえます。充実した対策のおかげで、私は英検に合格することが出来ました。

(金澤 杏奈)

1年生行事ランキング

- 1位 中里研修
- 2位 体育祭
- 3位 キッザニア

他にも、国立科学博物館見学、学園祭、茶道体験、百人一首大会、教育講演会、英語でクッキング、英語でラッピング、バイキング給食、合唱コンクールなど、様々な行事が盛りだくさん!!



PICK UP !!

- 入学したばかりで周りの友だちのことをよく知らなかったけれど、研修を通して仲良くなれました!
- たくみの里での作品づくりが楽しかったです!

吹奏楽部
樋澤 秀悟

僕は吹奏楽部に入学して、誰かのために頑張ることの大切さを学びました。それは、中・高の先輩方と共に練習し、演奏会で発表するという貴重な経験ができたからです。勉強とも両立しやすく、男女関係なく楽しく活動ができます。

初めて部の活動
村上 理緒

部活では、先生や先輩が優しく、丁寧にテニスを教えてくれます。部活と勉強の両立のために、バスの時間を有効に使うなど、規則正しい生活を心がけています。部活に入り、学校生活をより楽しく送れるようになったと思っています。

先輩の1日をのぞいてみよう!

